



(由来) 校章 かじの葉

# 学 校 要 覧

創立記念日  
12 月 1 日

所在地 〒383-0031 長野県中野市南宮 1 番 12 号  
TEL 0269-22-2365 FAX 0269-22-4052  
URL <http://nangu.nakano-ngn.ed.jp>  
E-mail nangu@nakano-ngn.ed.jp

中世、中野郷には中野氏一族が地頭として栄え、中野氏は中野郷の中心に産土神として諏訪の神を祀った。それが南宮である。明治時代、南宮神社が中町の神社に合併されたため、その跡地に、昭和 30 年 12 月 1 日、南宮中学校が誕生した。

南宮（諏訪）神社にちなんでその紋所の「かじの葉」をとり、その中程に、わが南宮中学校が郷土の文化発展に寄与しようとの願いをこめて中野市章を配置し校章とした。



## 南宮中学校 校歌

作詞 伝田青磁  
作曲 町田 等

一、ゆかりもふるき南宮の  
 おかへにづい学ぶとき  
 聳えて北に高社あり  
 南ゆたかに野はひらけ  
 明るき心不屈の気おい  
 動きゆく世にたくましく  
 生きん力を鍛うべく  
 ただ一筋に我等ゆく

二、父祖が伝えし魂を  
 血潮にうけて励むとき  
 高社無言のおしえたれ  
 広野の恵み限りなく  
 みなぎるせいき気高き望み  
 明日の歴史に光ある  
 文化断じて築くべく  
 若き命の湧きたぎつ

### 《学校の沿革》

昭和 22. 4. 1	中野町立中野中学校，日野村立日野中学校 延徳村立延徳中学校として設立，各小学校に併 設される。	平成 8. 2.20	体育館、技術家庭科棟竣工
		平成 8.11 .2	普通教室棟竣工
		平成 9.11. 1	管理特別教室棟竣工
昭和 29. 7. 1	市制施行により各校は中野市立となる。	平成 10.10. 1	総合竣工式
昭和 30.12. 1	中野中，日野中廃校，合併して南宮中学校開校	平成 13.11.16	学校評議員制度導入
昭和 32.12.31	南宮中学校竣工式，開校式挙	平成 17. 9.30	南宮中学校創立 50 周年記念式典
昭和 32. 4. 1	延徳中学校統合	平成 18. 2.20	武道場竣工
昭和 50 年	南宮中学校創立 20 周年記念	平成 22.3	テニスコート竣工
平成 7. 6.29	改築工事起工	平成 27.12.1	南宮中学校創立 60 周年記念
平成 7.12. 1	南宮中学校創立 40 周年記念	平成 27.11	60 周年記念事業 バラ園植樹

## 平成 28 年度 教育課程の特色

### 《年間授業時数》

	国語	社会	数学	理科	英語	音楽	美術	保体	技家	学活	道徳	総合	年間
1年	144	108	144	108	144	45	45	108	72	37	36	50	1041
2年	144	108	108	144	144	36	36	108	72	35	36	70	1041
3年	108	144	144	144	144	36	36	108	36	35	36	70	1041

- (1) 原則として朝読書の時間を他の活動に充てない。職員も朝読書を生徒とともにやる。
- (2) 生徒会定例委員会の翌朝は生徒会アワーを行い、生徒会活動の徹底を図る。
- (3) 月曜日を部活なしの日とする（朝夕ともに）。朝活動は中体連大会（文化系部はコンクール・コンテスト）の1ヶ月前と下校時刻の早まる冬期（11月～2月）のみとする。
- (4) 音楽集会、生徒集会を設定する。音楽集会ではその月の歌を学芸委員会の計画で行う。職員もともに歌う。生徒集会は生徒会本部会で計画し、各種週間や活動の一環として計画する。
- (5) 担任が生徒と個別相談を行う時間を確保するため、5月と11月に「教育相談」を設定する。

### 《年間行事予定について》

- (1) 生徒の活動が目標に向かい見通しをもって行えるように計画する。
  - ①基本的に各学期・月ごとに、生活・生徒会活動の目標を設定して各領域で協力し活動する。
  - ②生徒会委員会（各種徹底週間など）、総合的な学習の時間（蒼龍タイム）については、年間計画を立案して見通しをもち、生徒の活動や意識が散漫になったり途切れたりしないようにする。
- (2) 定期テストの前には「教科相談」を3回程度設ける。全職員が教科ごと指導にあたる。
- (3) 年間のテストは
 

1年：1学期中間、1学期期末、2学期中間、2学期期末、3学期期末	年間5回
2年：実力テスト、1学期中間、1学期期末、2学期中間、2学期期末、3学期期末	年間6回
3年：実力1回、実力2回（1学期中間）、実力3回（1学期期末）、 実力4回、実力5回（2学期中間;1,2年生とは別の期日）、実力6回、実力7回（2学期期末）、 実力8回、実力9回（3学期期末;1,2年生とは別の期日）	年間9回
- (4) 年度当初に「生活・学習ガイダンス」（生徒指導部、学習指導部が計画）を行い、本校の学習に向かう姿勢や生活のきまりについて紹介・説明する。また年度当初、蒼龍祭明け（必要に応じてその他にも）「生活向上週間」を実施し、生徒の様子を把握するとともに基本的生活の徹底を図る。
- (5) 音楽集会を中核とし、歌声の響く学校をめざす。蒼龍祭・卒業式等の行事の際だけでなく、日々の学級経営や生徒会活動の中にも位置付けていく。
- (6) 9月に「学校開放参観日」を設定し、保護者だけでなく地域に開かれた学校づくりをめざす。
- (7) 春秋に集中人権同和教育月間を設定し、日々の学習の上に本校で計画したカリキュラムに沿った学習を行う。
- (8) 旅行・集団宿泊的行事として、3年（修学旅行：関西方面2泊3日）2年（唐松岳登山：1泊2日）1年（巢鷹湖キャンプ場：1泊2日）を実施する。
- (9) 秋に本校文化祭（蒼龍祭）を2日間実施する。
- (10) 家庭訪問は、1,2年生で実施する。修学旅行時の午後に5日間で実施する。
- (11) 保護者懇談会を12月に5日間で実施する。生徒、保護者、担任の3者で懇談を行う。これとは別に、3年は1学期末に保護者懇談会を行う。
- (12) 各学年の登校日数を208日とする。

「学び合い 磨き合い 支え合い 共に高め合う生徒」を目指して

# 学び合い



学びを深める授業 (国語)



楽しく、団結して(クラスマッチ)



地域の方から学ぶ ふるさと JOB セミナ



心をつなぐ 福祉体験



地域に出て学ぶ 職場体験学習



心をひとつにつくり上げる歌声



自分と向き合い心を磨く

# 磨き合い



60周年記念事業バラ園づくり

# 支え合い



励まし合い、支え合う  
壮行会



笑顔で交わすあいさつ通り



地域の皆様に支えられてい  
る  
資源回収



心を合わせて遊ぶ 大縄跳び



全員の力を合わせて～生徒会企画～



人間関係を築く、人間関係づくりプログラ  
ム

# 私たちの誇り 南宮中学校